

北勢線検定

北勢線のこと、みなさんはどれくらい知っていますか？毎日利用している方でも知らないことがたくさんあると思います。そこで今回は北勢線のことを検定方式で紹介します。



「近畿日本鉄道」モ224
1967.8.24 阿下喜 坂内定比古氏 撮影

- 問1 総延長は？
- 問2 何年前から運行している？
- 問3 線路幅は？
- 問4 最高時速は？
- 問5 1日何人利用している？
- 問6 いなべ市と桑名間を1日何往復している？

環境にやさしい乗り物

北勢線は、地球環境にとってもやさしい乗り物で、他の交通機関と比較しても二酸化炭素の放出量がすごく少ない乗り物なのです！

1km(1人)運ぶ時の
二酸化炭素の放出量
自家用自動車...173g、鉄道...19g

パーク&ライド整備を積極的に行っています！

北勢線は、各市町の協力を得ながら駅にパーク&ライド（無料駐車場）計418台分を整備してきました。車を駅に駐車し、電車で目的地まで。大変好評です。

いなべ市 大泉駅140台 楚原駅26台 麻生田駅19台 阿下喜駅21台



東員町 東員駅81台 穴太駅62台
桑名市 星川駅32台 在良駅7台 蓮花寺駅30台

- 答1 いなべ市、東員町、桑名市を20.4kmで結んでいます。
- 答2 94年前から運行。明治45年北勢軽便鉄道(株)設立、大正3年4月には西桑名・楚原間が開通し、昭和6年7月には桑名と阿下喜の全線が開通。(同時に電化され北勢鉄道(株)に改称)
- 答3 線路幅は762mm。とてもスマートな電車で全国的にも珍しい電車です。ちなみに近鉄線は1,435mm、JR関西線は1,067mm。
- 答4 最高時速は45km/h。ちなみに平均時速約20km/h。
- 答5 1日に約6,000人が利用。
- 答6 約45往復。

みなさん、何問正解できましたか？少しは北勢線を身近に感じていただけたでしょうか。



北勢線の今後の目標

北勢線は、昭和50年をピークに利用者が減っていました。しかし近年は、三岐鉄道、各市町、沿線住民の方々の取り組みにより、利用者が増えてきました。今後もみなさんに愛される鉄道目指して、各種事業に取り組んでいきたいと考えています。

☎三岐鉄道(株) ☎059-364-2158 / ☎北勢線対策推進協議会 ☎84-2332